

マラヤン・バンキング (MBBM)

2017/12 期 1H は大幅増益、今・来期とも増収増益の見通し

フィリップ証券株式会社

マレーシア | 銀行 | 業績レビュー

BLOOMBERG MAY:MK | REUTERS MBBM.KL

- 2017/12 期 1H (1-6 月) は、純営業収益が前年同期比 5.8%増の 113.6 億 MYR、純利益が同 29.9%増の 33.6 億 MYR となった。
- ファンド関連収益は同 10.9%増の 82.6 億 MYR。グループの貸出残高は同 6.4%増、預金 (CASA ; 当座と普通) は同 10.4%増、普通株式等 Tier1 比率 (バーゼルⅢ連結自己資本比率) は 13.56%となった。
- 2017/12 通期市場予想は、純営業収益が前期比 3.2%増、当期利益が同 5.4%増。2018/12 通期は、当期利益が同 9.5%増益の見通し。

What is the news?

2017/12 期 1H は、営業収益が前年同期比 5.8%増の 113.6 億 MYR、純利益が同 29.9%増の 33.6 億 MYR となった。ファンド関連収益が同 10.9%増の 82.6 億 MYR となり収益を押し上げた。

ネット資金利益率は有価証券のポートフォリオの利回り改善、預金 (CASA) が同 10.4%増となり調達資金コストが低減するなど 2.41%と同 0.13 ポイント改善。手数料関連収益は減収となったが、貸倒損失計上額の大幅減もあり営業利益が同 27.8%増の 43.87 億 MYR と大幅増益になった。1H は、グループの貸出残高が同 6.4%増、普通株式等 Tier1 比率 (バーゼルⅢ連結自己資本比率) は 13.56%となった。

How do we view this?

主要市場の 2017 年会社前提は以下の通り。マレーシア ; GDP 成長率は 5.1% (2016 年は 4.2%)、貸出残高は前期比 5.4%増、米ドル・リンギットは 4.35MYR/USD (2016 年 4.14MYR/USD)、インフレ率は 3.5-4.0% (2016 年 2.1%)、シンガポール ; GDP 成長率は 3.0% (2016 年 2.0%)、貸出残高は前期比 6-7%増、預金残高は前期比 6-7%増、3 ヶ月 SIBOR1.20% (2016 年は 0.97%)、米ドル・シンガポールドルは 1.35SGD/USD (2016 年は 1.38SGD/USD)、インフレ率は 0.9% (2016 年は -0.5%)、インドネシア ; GDP 成長率は 5.1% (2016 年は 5.0%)、貸出残高は前期比 10.2%増、預金残高は前期比 10.0%増、政策金利 4.75% (2016 年は 4.75%)、米ドル・インドネシアルピーは 13,325IDR/USD (2016 年は 13,330IDR/USD)、インフレ率は 4.1% (2016 年は 3.5%)。

今後の会社側見通しでは、貸出や手数料の増加による営業収益拡大、産業の成長に伴う貸出や預金増加、非資金利益の管理や継続的な預金 (CASA) の増加、MFRS 第 9 号改正 (貸倒損失処理方法の大幅改善など) の 2018 年適応などが盛り込まれている。2017/12 通期の市場予想は、純営業収益が前期比 3.2%増、当期利益が同 5.4%増。2018/12 通期は同 6.1%増収、当期利益が同 9.5%増益の見通しである。

業績推移

※参考レート 1MYR=27.288円

| 事業年度 | 2014/12 | 2015/12 | 2016/12 | 2017/12F | 2018/12F |
|-------------|---------|---------|---------|----------|----------|
| 純収益(百万MYR) | 18,530 | 21,237 | 22,194 | 22,909 | 24,297 |
| 当期利益(百万MYR) | 6,716 | 6,835 | 6,743 | 7,105 | 7,777 |
| EPS(MYR) | 0.74 | 0.72 | 0.68 | 0.69 | 0.73 |
| PER(倍) | 12.43 | 12.78 | 13.53 | 13.33 | 12.60 |
| BPS(MYR) | 5.68 | 6.32 | 6.73 | 7.02 | 7.18 |
| PBR(倍) | 1.62 | 1.46 | 1.37 | 1.31 | 1.28 |
| 配当(MYR) | 0.57 | 0.54 | 0.52 | 0.53 | 0.56 |
| 配当利回り(%) | 6.20 | 5.87 | 5.65 | 5.76 | 6.09 |

(出所: 会社公表資料をもとにフィリップ証券作成、F=予想はBloomberg)

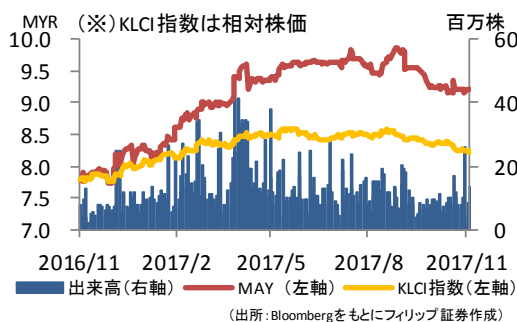
配当予想 (MYR) **0.53** (予想はBloomberg)
終値 (MYR) **9.20** 2017/11/29

会社概要

1960年に設立、マレーシア証券取引所で時価総額が最大の会社。「メイバンク」の愛称で知られ、マレーシア、シンガポール、インドネシアを中心に一般商業銀行、イスラム系銀行業務を行う。子会社を通じて商業銀行、投資銀行、イスラム銀行、海外金融、リース、保険、ファクタリング、信託、資産管理、証券などのサービスを提供。グループ傘下のメイバンク・イスラムは、アジア太平洋地域のイスラム銀行として国内トップ。

企業データ(2017/11/30)

ベータ値 0.96
時価総額(百万MYR) 99,142
3ヵ月平均売買代金(百万MYR) 91



主要株主(2017/11)

(%)
1. Skim Amanah Saham Bumiputera 34.56
2. Employees Provident Fund Board 12.31
3. Yayasan Pelaburan Bumiputra 6.94

アナリスト

庵原 浩樹

+81 3 3666 6980

hiroki.ihara@phillip.co.jp

増淵 透吾

togo.masubuchi@phillip.co.jp

+81 3 3666 0707

【レポートにおける免責・注意事項】

本レポートの発行元: フィリップ証券株式会社 〒103-0026 東京都中央区日本橋兜町4番2号

TEL:03-3666-2101 URL: <http://www.phillip.co.jp/>

本レポートの作成者: フィリップ証券 リサーチ部 公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員 庵原浩樹

公益社団法人 日本証券アナリスト協会検定会員補 増淵 透吾

当資料は、情報提供を目的としており、金融商品に係る売買を勧誘するものではありません。フィリップ証券は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。当資料に記載されている内容は投資判断の参考として筆者の見解をお伝えするもので、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願いいたします。また、当資料の一部または全てを利用することにより生じたいかなる損失・損害についても責任を負いません。当資料の一切の権利はフィリップ証券株式会社に帰属しており、無断で複製、転送、転載を禁じます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則 平14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。